



北山村 議会だより



子供の遊び場「じゃばらハウス」
※子育て支援として夏休みに村民会館で試行されました。

令和3年6月定例会が開催されました

令和3年度補正予算、条例等を審議／可決 P 2

全員協議会・定例会での協議 P 3

議員が村政を問う！ 一般質問 P 4～P 5

議会日誌 臨時議会の議決事項 議員のひとりごと P 6

令和3年6月定例会

～令和3年度予算等を審議・可決～

本定例会は、6月22日、24日（会期3日間）で開催されました。22日の開会日は、諸般の報告として、村長の行政報告並びに提案理由の説明が行われました。その後、議案の審議を行い、専決処分の承認、条例の制定及び改正、財産の処分議案、令和3年度補正予算に関する議案など合計20件の議案が上程され、すべての議案が原案どおり可決、承認されました。

2日目の24日は一般質問が行われ、久保学議員、藪本英明議員が村行政についての質問を行い、活発な議論が行われました。

●議決された条例・予算等の議案は以下のとおりです。

- 承認第2号 専決処分の承認を求めることについて
(北山村税条例の一部を改正する条例)
- 承認第3号 専決処分の承認を求めることについて
(北山村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例)
- 承認第4号 専決処分の承認を求めることについて
(令和2年度北山村一般会計補正予算(第7号))
- 承認第5号 専決処分の承認を求めることについて
(令和2年度北山村国民健康保険特別会計補正予算(第5号))
- 承認第6号 専決処分の承認を求めることについて
(令和2年度北山村介護保険特別会計補正予算(第4号))
- 承認第7号 専決処分の承認を求めることについて
(令和2年度北山村国民健康保険直営診療所特別会計補正予算(第4号))
- 承認第8号 専決処分の承認を求めることについて
(令和2年度北山村地域振興事業特別会計補正予算(第5号))
- 報告第1号 令和2年度北山村一般会計予算繰越明許費の報告について
- 報告第2号 令和2年度北山村一般会計予算事故繰越しの報告について
- 報告第3号 令和2年度北山村国民健康保険直営診療所特別会計予算繰越明許費の報告について
- 報告第4号 令和2年度北山村地域振興事業特別会計予算繰越明許費の報告について
- 議案第25号 北山村議会議員及び北山村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について
- 議案第26号 北山村課及び室設置に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第27号 北山村行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第28号 北山村個人情報保護条例の一部を改正する条例について
- 議案第29号 北山村手数料徴収条例の一部を改正する条例について
- 議案第30号 財産の処分について議会の議決を求めることについて
- 議案第31号 令和3年度北山村一般会計補正予算(第1号)について
- 議案第32号 令和3年度北山村介護保険特別会計補正予算(第1号)について
- 議案第33号 令和3年度北山村簡易水道特別会計補正予算(第1号)について

●新じゃばら加工場建設の延期について

今回の定例会における村長の行政報告では、コロナ禍によりじゃばら製品の販売額が減少していることから、新じゃばら加工場の建設スケジュールを1年間延期し、施設の規模等を見直すことになりました。

予算・条例改正について議員が問う！
 全員協議会・定例会での主な質疑内容

【質問】繰越事業となった村道四の川線防災対策事業はどのような事業で、繰越の理由は何か？

【回答】村道四の川線の落石防止ネットの設置工事で、繰越の理由は、コロナ禍により業者と設計の協議が出来なかつたり、地権者の同意がとれなかつたためです。

【質問】村議会議員選挙及び村長選挙の公費負担の条例の制定によって、チラシやポスターの作成などが自己負担なくできるのか。また、その財源は？

【回答】選挙用のチラシ、ポスターの印刷の他、街宣車のレンタル料なども公費で負担されます。財源は村の選挙なので、村の一般財源となります。

【質問】マイナンバーカードの再取得にお金は不要になったのか？

【回答】カードの再取得には、千円が必要で、支払先は村ではなく、地方公共団体情報システム機構です。

【質問】北山バージョンとして実施する学童はどうなっているのか？計画性がなく実施するのは安全といえないので、希望者を募り、春休みは短い期間なので、春休みから実施してはどうか。来年度の夏休みに向けてのステップになると思う。

【回答】屋根付きの公園をイメージしていただいて、いつでも遊びに来られる場所として実施したい。小学生の子供を持つお母さんが安心して働ける環境づくりの為実施します。小学生を対象にしていますが、保護者同伴であれば幼児も対象にします。あくまでも今年の夏休みは試行ということですので、試行してみ、来年度に本稼働ということになります。

【質問】学童の実施する所管はどこになるのか？教育委員会では2名雇用しているので教育委員会での実施できるのではないか？

【回答】学童は児童福祉であり、厚生労働省の所管ですので、住民福祉課が主体となって行い、教育委員会がサポートする体制で行います。

新型コロナ感染症対策交付金事業についての常任委員会・全員協議会での意見

【意見】防災備蓄品を村民に配布するということが、必要ないと考え、事業の中止を要望する。備蓄品は村民会館や区民会館にもあり、既に備えている人もいるので、村民には現金を給付した方が、ミルクやおむつなど個人に合ったものが買える。

【意見】観光協会でレンタル自転車の事業を計画しているが、電気自転車は危険である。台風時の管理が大変で、盗難の恐れもあり保管場所が必要なので事業の再検討を求める。1台15万円となっているが高額ではないか。再度積算を求める。(本事業は中止となりました。)

【意見】村民会館に図書スペースを作る計画だが、図書室は学校にあるので利用されない。本棚を購入し、県立図書館から図書を借りて始めて、利用度をみながら検討してはどうか。

子供には本を読んでほしいが、小中学生は、学校の図書を利用する。お年寄りや一般の人の利用度は低いのではないかと。

【意見】生活支援給付金は、村民全体が潤う。住民票のある人に給付となっているが、1世帯にいくらとする方が平等である。個人に給付するのか、世帯に対して給付するのか、執行部で基準を再検討して下さい。

【意見】新型コロナワクチンを接種したので、抗体ができていくかどうかの検査を診療所でできないか。

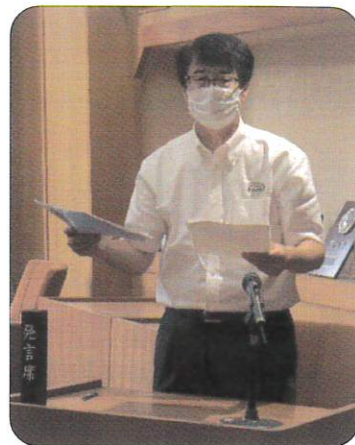
【意見】コロナ終息後を見据えて、観光協会が行う営業活動に対して助成してはどうか。

【意見】じゃばら収穫祭が開催可能なら、感染症対策等の費用が必要と思われるので実施団体への補助を増額してはどうか。

【意見】そのほか、ホームページの改修、交通安全の向上のためドライブレコーダーの購入や助成、シニアカーのレンタルや購入助成、有償運送の補助拡充や買い物への用途の拡大などの意見が出されました。

一般質問

ダム放水による浸水地域の見直しについて、
 今後も電源開発に対して要望を行っていく
 のか？
 久保 学

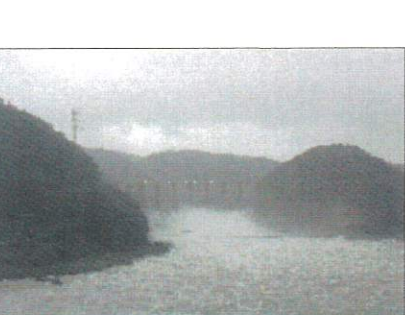


【質問】平成23年台風12号により村内全域が浸水しました。七色、小森ダムの放流の仕方が原因と予想したのが村の言い分でしたが、電源開発は浸水は自然災害であったと主張しました。村が交渉を進めた結果、電源開発は小森ダムの影響範囲は役場前までと認めました。その結果に基づいて、8項目の要望項目を決めて交渉を進めた結果、電発の理解のもと、村に対して旧小学校等を買上げたいだき、そのお金で、執行部と議会で協議し、被害を受けた村民に対して、見舞金を渡すことができました。不満がある人もおりましたが、各地区、それで納まっています。追加工賃といたって被害の受けなかつた家屋や農地まで買上げたのか、何で個人的買収になったのか、理解に苦しみます。

そんな形の買収をせずに、私が思うのは、小森ダム湖の堆砂を取るとか、また、各地区に防災関係の施設等を建設した場合にその費用を補助してくれるとか。また、小松の吊り橋もその災害で無くなつてしまったので、小松橋の復元に対する補助をしてもらうなどの方法があつたのではないのでしょうか。個人にはなく、そういう村のための賠償やたらまだ認められるんですが、とにかくこの個人補償が増えてきたところ、私が僕たちはちょっとおかしいなと思つております。とにかくおさまつていたのを、そういうこの電源開発さんが変な形で処理したので、七色と竹原の一部が怒つているというのが現状でございます。現に被害を受けたのは、他の地区に比べて七色、竹原が一番甚大な被害を受けました。七色地区の人で、じゃばらの苗とか獣害対策の網を流されたり、農地の土砂を持っていかれて復旧に40万ぐらいかかった人もいました。そういう中で今回個人買収したというのは、ちよつといかがなものかと思つています。

現在、池原ダムの水利権に伴いまして、この問題もその中に入っていたら、この問題もその中に入りますが、今後の取り組みといたしまして、七色、竹原も追加買収が実現していないので、これを継続して要望していく必要があると考えます。議会では総務建設常任委員会の下に北山川流域対策部会を設置しておりますので、これも一緒になって取り組みを進めていきたいと思つております。七色・竹原地区についても浸水地域とするように見直しを要望していますが、村として今後要望を続けるのでしょうか？ 政治家は任期が終われば交代することもありますが、誰が村長、議員になつても継続して要望活動ができる体制を作つていく必要があると考えています。村長の考えはどうでしょうか？

【答弁】今後も大洪水が起こる可能性は否定できないので、ダムの下流を水害から守るという思いにたつて電源開発との交渉に臨みます。政治家は任期が限られた職務なので、執行部においてその任にあたる担当部署を明確にしたいと考えています。(山口村長)



平成23年台風12号の際の七色ダムからの放水の状況

【質問】池原ダムの水利権更新に伴い電源開発に対して浸水地域の見直しを要望していますが、交渉の方法として、水利権の更新に伴う交渉と切り離して、別の活動として交渉していくのでしょうか？

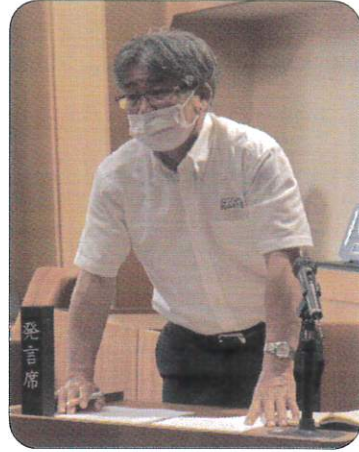
【答弁】現在、池原ダムの水利権更新の交渉を行つており、2年後には七色ダム・小森ダムの水利権更新が控えていますので、水利権更新に伴う交渉に絡ませることもありますが、七色ダム下流域については水利権更新を待つまでもなく、継続的に交渉してきます。(山口村長)

【意見】電源開発はどうして水害から10年以上もの歳月が経過してからダム貯水池の影響範囲を見直しを行い、追加買収を行ったのか、電源開発に回答を求めたい。

一般質問

3月定例会での村長の施政方針について、現在の取り組み状況を聞きたい

藪本 英明



【質問】村営バスの運行について、単に費用対効果で判断するべきではないと思うが、利用者の声を聞いて利用しやすい停留所の再考や、村内運行時のマイクバス導入等、経費削減に繋がるよう検討してはどうか。

【答弁】村営バス運行については、利用状況のデータを取り、今後の見直しを検討します。大きいバスの必要性、熊野市への運行が毎日必要かかなど、バス停の見直しも含めて、住民のアンケートを踏まえて検討します。(中森総務課長)

【質問】財産管理における公共施設の改修・解体について、村民会館、中学校校舎、下尾井プール、福祉センター等の改修、解体、再利用等を含めた検討をするとのことだが、優先順位等の検討に入っているのか？

【答弁】公共施設の改修・解体について具体的に改修等の順番は決まっておりますが、老朽化の激しい施設や、今後の利用を踏まえて検討します。

村民会館は外壁の補修が必要。下尾井プール、ふれあいプラザは老朽化、コロナ感染対策が必要。中学校校舎は、雨漏りの修繕を行います。体育館は雨漏りの調査が必要です。(中森総務課長)

【質問】コロナ禍での観光事業は制限もありますが、JRエクスプレス銀河の利用者やロケットの見学者、修学旅行誘致等、広域での取り組み状況はどうなっているのか？

北山村は星がきれいに見える場所であり、ロケットに絡めてPRができるのではないかと考えています。JRエクスプレス銀河の利用者への村の観光PRは、じゃばらドリンクのラベルを「銀河デザイン」に変更し、販売します。

また、村内の事業者が参画し、銀河の利用者が村内での観光や飲食で優待のサービスがあります。修学旅行の誘致活動は、和歌山県とともに県内エージェンツ様への誘致活動を行いました。修学旅行で筏下りに3校の予約があり、ラフティングにも予約があります。串本でのロケットについては、和歌山県や串本町、那智勝浦町など関係団体で、協議会を設立し、今年度中の第1号機の打ち上げに向け、ロケット見学の見学客が紀南地方へ来ると思うので、より多くの方が北山村を訪れるようPRします。(三浦観光課長)

【質問】観光協会にアイデアを出していただき体験型観光を進め、近隣と協議しながら滞在型観光に取組んでいきたい。(山口村長)

【答弁】1月から配置した理学療法士の主な業務は3つあり、1つ目は、診療所での疾患別リハビリで現在4名の患者が対象です。2

【質問】高齢者福祉への取り組みについて、1月の理学療法士配置、4月から保健師増員しましたが、それに伴う効果はどのようなものがありますか？また、期待していますか？(コロナ禍で外出制限があるので、メンタルヘルズに重点をおいた事業を実施しては？)

【答弁】1月から配置した理学療法士の主な業務は3つあり、1つ目は、診療所での疾患別リハビリで現在4名の患者が対象です。2

つ目は介護保険の訪問リハビリで現在の利用者は6名です。今まで村内で事業所がなく、村外に通院していましたが、不便性が解消されました。3つ目は介護予防事業としてエクササイズや健康相談で運動指導や日常生活の助言を行っています。「エクササイズ」や「いきいきサロン」は感染対策を行い、引き続き安心して参加できるように環境を整えていきます。また、メンタルヘルズに重点を置いた事業についても実施に向けて検討します。(川邊住民福祉課長)

【質問】教育委員会が村民会館に事務所を移転し、社会教育、生涯教育に取り組み、村民会館をコミュニティの場所として活用することでしたが具体的などのような事を考えているのか？

【答弁】村民会館に図書室スペースを設置し、読書で憩える、読書を通じ村民が情報交換ができるような空間を作ります。図書については、多くは県立図書館等から借り受けて実施します。社会教育や生涯学習に関しては、例えば書道教室や講演会、映画の上映会など公民館活動の拠点としての段差をなくし、和室をフロアリングにするなど検討を行います。(東教育次長)

【答弁】1月から配置した理学療法士の主な業務は3つあり、1つ目は、診療所での疾患別リハビリで現在4名の患者が対象です。2

議会日誌

5月 皐月(さつき)

- 3日 北山川観光筏下り安全祈願 (オトノリ筏乗場)
- 12日 各区からの陳情箇所の視察 (村内)
- 14日 新宮建設部への要望活動 (新宮市)
- 14日 総務建設常任委員会 (村民会館会議室)

6月 水無月(みなつき)

- 2日 株式会社じゃばらいず北山取締役会 (じゃばらいず北山会議室)
- 15日 議会運営委員会 (村民会館会議室)
- 18日 全員協議会 (村民会館会議室)
- 22日～24日 6月定例会 (役場)
- 30日 総務建設常任委員会 (村民会館会議室)

7月 文月(ふみづき)

- 5日 議会運営委員会 (役場)
- 5日 令和3年第1回臨時議会 (役場)
- 5日 総務建設常任委員会 (村民会館会議室)
- 9日 総務建設常任委員会 (役場)
- 27日 和歌山県後期高齢者医療広域連合議会 (和歌山市)
- 30日 総務建設常任委員会 (村民会館会議室)

8月 葉月(はづき)

- 5日 議会運営委員会 (役場)
- 5日 令和3年第2回臨時議会 (役場)
- 20日 紀南環境衛生施設事務組合議会 (新宮市)
- 25日 新宮周辺市町村広域議会 (新宮市)
- 27日 東牟婁郡町村議会議長会 (那智勝浦町)

9月以降の予定

9月 長月(ながつき)

- 9日 議会運営委員会 (村民会館会議室)
- 16日 全員協議会 (村民会館会議室)
- 22日～24日 9月定例会 (役場)

令和3年度第1回臨時議会

7月5日の第1回臨時議会では、林道七色線開設工事の契約の議案が上程され、全会一致で可決されました。林道、作業道の整備により今後の森林整備の作業効率が高まること期待されます。

令和3年度第2回臨時議会、新型コロナウイルス対策交付金事業等として、経済対策給付金事業等の予算を可決

8月5日の第2回臨時議会では一般会計補正予算の議案が上程され、生活支援給付金等の新型コロナウイルス感染症対策地方創生交付金事業予算が全会一致で可決されました。生活支援給付金は、一世帯当たり2万円と65歳以上の高齢者及び22歳未満の子供に対して一人当たり1万円を上乗せして給付するもので、8月下旬に給付予定です。その他、おくとろ公園に大型遊具を設置する事業や村民会館のロビー・和室を改修し、バリアフリー化する事業、新型コロナウイルスの抗体検査事業、防災対策として備蓄食料の配布事業などが予算化されました。

議員のひとりごと

林住期(りんじゆつき)

梅雨も終わり毎日続く猛暑日、人間は冬が来るとやれ寒い、夏が来るとやれ暑いと宣う、何とかならんかというが、はっきり言ってこれだけはなんともなりません。何とかしたいのは、コロナ感染と地球温暖化。人類の深遠なる英知で必ず良い方向に向かうはず。さて、古代インドでは、人生を四つに分ける「四住期」(しじゆつき)という考えが広がったそう、

「学生期」がくしよつき・・・青年、心身を育て、学び、体験をつんでいく。

「家住期」かじゆつき・・・壮年、勤労の間、社会人、家庭人として責任を負う。

「林住期」りんじゆつき・・・初老、真に人間らしく自分の生き方を求める最も輝かしい第三の人生。

「遊行期」ゆぎよつき・・・老年、すべてを悟り、雲に乗る仙人の域。

学生期、家住期を人生の前半、五十歳を過ぎてからの林住期、遊行期を後半とし、初老、老年では何となくわびしく人生のおまけのように感じられるが・・・

しかし、真の人生のクライマックスは、後半、林住期からはじまるという。生活のためだけでなく、自分中心に、人間らしく、我がままに自分の生きがいを求める。

(家庭を預かる女性たちから怒られるかも?)

そういう限りなく、妄想に近い理想を想像しながら、夕方家から眺める山々とヒグラシの声を肴に冷えた一杯を独り飲むのがささやかな生き甲斐と喜び。(嗚呼、嬉しくもあり悲しくもあり)

暑さ厳しい折、村民の皆様におきましては、熱中症、コロナ予防に努めて、この夏を乗り切ることをお祈りします。

北山村議会議員 山口廣一郎